

まんぷくニュース2号

正式名称
覚えてよ～



21・老福連 第22回

職員研究交流集会in大阪

福祉でまんぷく～めっちゃエエことしてやるよ～！ウチら～

★分科会よりお知らせ★

開催要項は7月初旬に送付予定。

21・老福連のホームページにもアップします。

集会の参加申し込みも8月1日～開始予定！

第22回職員研究交流集会IN大阪 分科会担当 介山 篤

コロナ流行前までの集会は、対面で分科会をすることがあたりまえでした。当時、オンラインでの分科会など頭に描いたこともありませんでした。

第19回の金沢集会を終え、世の中は新型コロナで一色になり各種研修はオンライン・オンデマンドを主流としたものになりました。この大阪集会は、金沢集会以来となる完全対面での分科会となります。

オンラインによる研修の良さは当然あります。第20回東京集会、第21回福島集会でのオンライン分科会の感想にもオンラインなら参加できるというものも多くありました。

いっぽう、対面による良さとはなにかと考えたときそれは「温度感が伝わること」だと思います。

ひょっとしたら、現代では求められていないことなのかもしれません。

でも、利用者の面会に意識をうつしたとき「いつもオンライン面会していたけど、直接顔を見られてよかった」利用者か家族がお話をしていることを思い出します。

身内だからこそ言える言葉かもしれません。

初対面の参加者と話せないという事情もわかりませんが福祉に携わる参加者同士、温度感を感じながら対面で語り合う場面は必ず糧になると信じています。



大阪集会は、10名程度の少人数教室で同じ目線で語らいあう機会になります。

また、日ごろの実践の内容や、そこで困っていること、胸を張って伝えたいことなど、言語化の過程で発表者自身の整理をすることもできます。世にある多くの受講型の研修や、学会形式の研修ではなく、少人数で意見・感想の交流ができるのは、21・老福連の分科会しかありません。多くのご参加、多くの発表を、実行委員一同、心よりお待ちしております。

分科会のテーマが決まりました！！

開催要綱は7月初旬送付予定になります。

21・老福連のホームページにもアップします。

A	施設でのその人らしい暮らしを支える		
	分散会		
	A-1	豊かな生活を支える	<ul style="list-style-type: none">・個別ケアや認知症ケアのとりくみ・医療と介護の連携
	A-2	重度化した高齢者への対応	<ul style="list-style-type: none">・重度化に伴うきめ細かな健康管理・入居者本人、家族や職員の思い・ターミナルケア実践
	A-3	食について考える	<ul style="list-style-type: none">・重度化に伴う食形態や食への追求
A-4	軽費老人ホーム・養護老人ホームなど多様な住まいの機能と役割と課題	<ul style="list-style-type: none">・軽費、養護老人ホームでの豊かな暮らしの実践	
B	在宅・地域での暮らしを支える		
	分散会		
	B-1	通所介護・短期入所介護のとりくみ	<ul style="list-style-type: none">・住み慣れた地域や自宅で暮らす
B-2	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所のとりくみ	<ul style="list-style-type: none">・地域でその人らしく暮らす・コーディネーターとして役割	
C	社会福祉法人運営を考える		
	C	育ちあい育てあう職場づくりへのとりくみ、民主的な運営におけたとりくみ	<ul style="list-style-type: none">・社会福祉法人の民主的運営・育ちあい育てあう職場づくり・働きやすい職場づくり
D	事故・苦情・リスクマネジメント		
	D	安心・安全な暮らしにおけたとりくみ、苦情や要望に対すとりくみ、災害に対すとりくみ	<ul style="list-style-type: none">・利用者の安全安心の暮らしの支援事例・見守り機器活用事例と課題意識・苦情や要望対応、災害対策

分科会

演題エントリーからの3ステップ

発表者の方は、この3ステップを踏んでいただきます。開催要綱に詳細を記載しましたので、熟読してください。



8/1 演題エントリー・抄録提出・パワーポイント提出 全て8/1～受付開始

エントリーお待ちしております。
この用紙大切に保管してください

まんぷくニュース 実行委員のみんなは 大阪、関西のどこから集まってるん？ みんな知ってた？ 昨年は何してたん？



- 実行委員は**41人**！関西の**11法人**から集まってるねんで
- みんな知ってた？知ってる施設あった？

大

- 大阪聴覚障害者福祉会→あすくの里
- かわち野福祉会→かわち野里ながせ
- まりも会→グループホーム樹の実
- こぼと会→いのこの里、亥の子谷デイサービスセンター、グループホームたんぽぽ、山田地域包括支援センター

阪

- 大阪福祉事業財団→城東養護老人ホーム、城東特別養護老人ホーム、槻ノ木荘

京

- 七野会→原谷こぶしの里、ライブリイきぬかけ、こぶしの里サテライト今宮、金閣こぶしの里
- 京都聴覚言語障害者福祉協会→法人本部、綾部東部在宅介護支援センター

都

兵

- ヘルプ協会→在宅複合型施設ぐる〜りあ、デイサービスセンター
- 甲山福祉センター→甲寿園、にしのみや苑、芦原デイサービスセンター

庫

- きらくえん→KOBE須磨きらくえん、けま喜楽苑

奈良

- 秋篠茜会→こがねの里

- 昨年は福島大会 現地とオンラインのハイブリット方式で開催
全国から206名の職員が参加して、様々な学びと、
明日への勇気や確信を現場に持ち帰ってきてるねんて。
大阪土産はなんやろなな？ みんなで**まんぷく**になるな〜